



尾久八幡

令和6年度 3月号
令和7年 3月4日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校長 稲葉 裕之

— この一年のまとめとする月に —

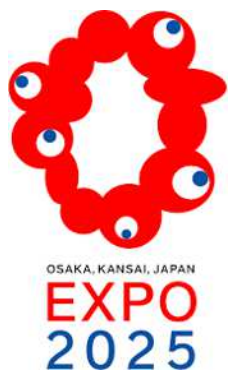
いよいよ3月に入りました。3学期に入り、朝礼でもお話してきましたが、年度末にあたる今学期は、これまで、鍛え身につけてきたことを発揮する、その学年にとっての1年間の“総仕上げ”=まとめの学期です。

学習面の“総まとめ”である学年末考査も先週金曜日で終わりました。この後、学活等でこの1年をふり返っての感想や反省をまとめていくことにより、生活面の“総まとめ”をしていくことになります。4月から、次の学年・次の進路につながるよう、残りの数週間で、これまで学んできたことを使える力にしたいと思います。



はやくも修学旅行に向けての準備が始まりました

2年「EXPOスクールキャラバン(出前授業)」2月19日(水)



現2年生は、9月2日からの日程で「京都」「奈良」「大阪」巡る関西修学旅行を予定しています。今回、「大阪」を訪問地としたのは、今年は4月13日から「大阪・関西万博」が開催されるため、関西方面を訪れるこの機会を生かし、是非見学場所に加えたいと考えたからです。

今回の万博のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」です。これに基づき内閣官房では、全国の児童・生徒が未来社会について考え、将来の行動につなげていく契機とするため、万博に参画するテーマ事業プロデューサー、シニアアドバイザー、出展・協賛企業等の協力で、SDGs 等について学ぶ授業・講座として「EXPO スクールキャラバン」を行っています。そこで本校では、今回の訪問・見学がより有意義な学習活動となるよう、申し込みをし、実施できることになりました。

2月19日(水)3・4校時を使って実施しました。今回授業をしていただく企業は、株式会社クボタ様で、万博では「未来の都市」パビリオンの15のアトラクションのうち、「食と農業」の分野についての展示を行っています。

授業1コマ目は、2階アリーナを会場に、「大阪・関西万博」の概要、「未来の都市」パビリオンの紹介、そして地球が抱えている課題のひとつである「食と農業」=「食料」について、全体講義を受けました。今回の万博について、そのテーマや意義などを知ることができました。また、講義をいただいた企業について、「食と農業」との関わりや万博に関わる思いなどをうかがうこともできました。





授業2コマ目は、学級ごと教室に分かれ、その課題解決のためのグループワークを体験、その成果をチーム発表しました。自分たちで解決したい課題を決め、その解決策を考えるグループワークを通じて、社会課題である「食と農業」について、より“自分事”として考えることができ、理解を深めることができました。さらにこれまで培ってきたプレゼンテーション力を活かし、自分たちの考えをわかりやすく伝え合えたことで、有意義なチーム発表の会になりました。

はやくも修学旅行に向けての準備が始まり、9月に実際に行くのが今から楽しみになりました。

防災意識を持って、地域貢献活動に参加しました

「あらBOSAI 2025」 ボランティア防災部参加 3月2日(日)

本校では、社会貢献活動・地域奉仕活動を奨励しています。

3月2日(日)、東尾久運動場を会場に「あらBOSAI 2025」が開催され、本校からはボランティア防災部が参加しました。このイベントは、子どもから大人まで、様々な体感・体験を通じて防災に関する知識や技術を学ぶことができる、防災普及啓発イベントで、例年、荒川区立中学校各校の防災部が午前午後に分かれて体験コーナー等の運営サポートスタッフとして参加しています。



今回、本校のボランティア防災部は「煙体験ハウス」と「防火衣装着体験」を担当、スタッフとして活動しました。体験に訪れる子どもたちの受付や説明など、コーナーの運営を行いました。参加した子どもたちに楽しんでもらうことができ、充実した活動を行うことができました。

参加してくれた生徒

2年生 遠藤李江さん、佐藤みひろさん、佐藤まひろさん、佐藤蒼祐さん、菅原優香さん

1年生 石井喜土さん、佐野泰志さん



令和6年度 学校評価アンケート 結果

保護者の皆さまには、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回は、生徒・保護者の回答結果（生徒382名、保護者281名、表の数値は％表記）と学校からの現時点でのコメントを掲載しました。このアンケート結果をもとに、1月18日（土）、学校関係者評価委員会（学校評議員会）を開催、評議員の方々からご意見を伺うと共に、学識経験者として前本校校長 近江貞之 先生から分析・評価をいただきました。これを受け、学校で「学校関係者評価報告書」を作成、教育委員会による確認の後に、ホームページに掲載する予定です。

アンケートの結果				上段：生徒 下段：保護者等					
				A	B	C	D	よく分からない	無答
学校全体の様子	1	教育目標・方針	児童・生徒や保護者等と共有できるように学校の教育目標を示し、方針を説明している。	43 31	48 62	6 3	1 1	2 3	0 0
	2	児童・生徒の様子	児童・生徒は、明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている。	65 36	32 56	2 5	0 1	1 2	0 0
	3	基本的生活習慣	児童・生徒の服装や通学態度、挨拶など基本的生活習慣がしっかりしている。	57 31	41 60	2 2	0 1	0 5	0 0
	4	児童・生徒理解	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	39 30	46 57	13 4	2 1	2 9	0 0
	5	健康・安全・安心	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	62 37	34 55	2 3	0 1	1 4	0 0
学力向上の取組	6	分かる授業	楽しく分かりやすい授業が実践されている。	30 17	53 62	14 5	1 0	2 15	0 0
	7	個に応じた指導	習熟度別学習等、児童・生徒一人一人の理解の程度に応じた学習指導が行われている。	41 24	48 55	7 6	1 1	3 15	0 0
	8	学習習慣	放課後の補充指導等を行うとともに、家庭での学習課題を提示する等、学習習慣の定着を図る工夫をしている。	32 33	40 48	22 8	5 1	1 10	0 0
	9	情報教育	タブレットPCなど、ICT機器を活用した教育を推進しながら、情報活用能力の育成に向けて取り組んでいる。	63 49	33 42	4 2	0 1	1 6	0 0
	10	学校図書館の活用	読書と学習に役立つ学校図書館として活用されている。	22 28	43 38	30 17	4 2	1 14	0 0
社会性・人間性の育成	11	人権教育	自他を大切にし、偏見や差別を許さない豊かな人権感覚を育てる教育を行っている。	60 26	33 56	4 4	1 1	2 12	0 0
	12	道徳教育	生命を大切にする気持ちや他人を思いやる心、善悪の判断や規範意識を育てる等、道徳性をはぐくむ教育を行っている。	60 28	35 56	3 3	0 1	1 12	0 0
	13	教育相談	教育相談を充実し、いじめや不登校を防止する等児童・生徒一人一人の居場所がある学校づくりに努めている。	34 24	40 53	15 6	8 1	4 15	0 0
	14	人間関係づくり	学校行事等の教育活動を工夫し、体験活動を充実させながら望ましい人間関係が築けるよう取り組んでいる。	72 60	24 35	3 3	1 1	1 1	0 0
	15	自治的な活動	学級活動や児童会・生徒会活動等で、児童・生徒が自発的・自治的に活動できるように工夫しながら指導している。	53 52	37 41	4 2	1 1	4 4	0 0
保護者・地域との連携	16	情報発信	学校便りや学年便り、学校ホームページ等で、保護者や地域の方に、学校の教育活動の様子を分かりやすく知らせている。	44 55	34 40	6 2	2 0	15 2	0 0
	17	相談への対応	児童・生徒や保護者からの連絡や相談を丁寧に受け止め、適切な対応をしている。	46 38	39 51	4 5	2 2	10 5	0 0
	18	学校への参加	学校公開週間や土曜授業日、学校行事等では、保護者や地域の方が参加しやすいように工夫している。	65 46	28 49	6 3	1 0	1 2	0 0
	19	地域との連携	地域の行事などに協力的で、連携を図っている。	26 43	34 44	28 0	10 0	3 12	0 0
	20	意見の反映	保護者や地域から寄せられた意見や要望を受け止め、学校運営と教育活動の改善に努めている。	43 26	42 52	4 2	1 1	10 19	0 0
各学校の特色ある教育	21	校訓「礼節・品格」	校訓「礼節・品格」を理解し、それを活かして指導・教育活動を行っている。	45 32	43 52	8 3	2 1	3 12	0 0
	22	検定等による学習意欲の向上	学習意欲の向上のために、英検、漢検、数検等の各種検定に取り組ませている。	35 62	27 35	14 2	20 0	3 1	0 0
	23	社会貢献活動	JRC活動や地域等のボランティア活動など、社会貢献活動が行われている。	14 48	21 42	33 2	26 0	6 7	0 0
	24	外部人材の活用	授業や行事、講演会などで、外部人材を活用している。	46 41	36 48	5 2	2 0	12 10	0 0
	25	エバーグリーンによる教室環境整備	掲示物の工夫や教室内の整備等、エバーグリーンによる学びやすい学習環境づくりを行っている。	48 46	44 46	3 1	1 0	4 6	0 0

学校からの現時点でのコメント

- ・質問項目 21～25 は、学校独自に設定した内容です
- ・生徒の回答から、10「学校図書館の活用」、23「社会貢献活動」に課題が感じられました。
- ・学校図書館の活用に関しては、昨年度のアンケート結果からも課題として挙げられたため、今年度は各教科の授業による活用を推進してきました。結果、昨年度の43%(AB 合算)から65%に向上が見られました。本校の学校図書館は、学校の中心に設置され、有効活用ができる恵まれた環境です。これを生かし、来年度以降も推進していきます。
- ・社会貢献活動については、本校は青少年赤十字(JRC)加盟校として長年活動してきましたが、コロナ禍により活動が困難な時期がありました。しかし、今年度は、これまで実施を見合わせていた地域清掃をはじめ、募金活動やJRCリーダーシップ・トレーニング・センターへの参加等、徐々に再開してきました。来年度も生徒に取り組みの意義を周知する中で、浸透を図っていきます。

各種表彰・受賞者がぞくぞく!八幡中生の活躍を紹介します。

その1 荒川区教育委員会褒賞

本年度荒川区教育委員会褒賞の受賞者が決まり、3月14日(金)にはムーブ町屋で贈呈式が開催されます。日頃の成果がこうした形で認めていただけることは、大変喜ばしいことです。おめでとうございます。

内容	氏名(学年)・団体	成績
東京都吹奏楽新人大会 A部門 中学校の部 東京都中学校アンサンブルコンテスト 東京都中学生吹奏楽コンクール 東日本部門 シエナ de アン・コン! ~アンサンブルコンテスト~ 中学校部門	吹奏楽部	金賞 金賞 金賞 シエナ賞
青少年吟詠大会 中学生の部	佐藤 ノア(1)	都・優勝
図書館を使った調べる学習コンクール	湯本 理(2)	全国・優良賞
図書館を使った調べる学習コンクール	渡辺 日奈(3)	全国・奨励賞

その2 第74回 東京都公立学校美術展覧会 出品

2月14日(水)から19日(水)まで東京都美術館で開催された東京都公立学校美術展覧会に、荒川区を代表して、以下の生徒作品が出品されました。おめでとうございます。

教科	【学年 作品】氏名
技術	【3年 ペンスタンド】今村 瑠壱
国語(書写)	【1年 発展途上】一色 愛桜 【2年 郷土の誉れ】中園 愛佳
美術	【1年 唐紙ハンコ】渡邊 夕鶴, 千田 瑛太 【2年 銅板レリーフ】関口 美月, 上野 瑞希, 藤原 美咲, 吉川 ゆず 【3年 細密描写】白木 すず, 若山 温
家庭	【1年 住まいるクリーナー】大橋 七緒, 坂元 直翔 【2年 エコバック】今関 七海 【1年 幼児のためのクッション】平井 莉子, 新井 杏奈